

目 次

スタートアップ

- 001 ワークスペースをカスタマイズ
- 002 AutoCAD のツールバーを使用
- 003 ツールバーの配置を保存
- 004 持ち出し可能なツールバーを作成
- 005 日本仕様テンプレートとは
- 006 テンプレートの作成と保存
- 007 平面図の図枠のテンプレートとは
- 008 平面図の図枠を設定
- 009 座標系の設定
- 010 図面尺度を設定
- 011 ツールチップを非表示
- 012 あるオブジェクトを全て非表示
- 013 オブジェクトが作成される画層
- 014 オブジェクトごとに画層を分ける
- 015 線形や縦断の略語を変更
- 016 他のファイルにスタイルをコピー
- 017 コマンドラインの表示
- 018 タスクペインの表示

サーフェス

- 019 サーフェススタイルとは
- 020 サーフェスのラベルとは
- 021 ビュー詳細レベル表示とは
- 022 グリッド土量サーフェスとは
- 023 TIN 土量サーフェスとは
- 024 土量ダッシュボードとは
- 025 座標と標高からサーフェスを作成
- 026 ポイントグループからサーフェスを作成
- 027 AutoCAD のデータからサーフェスを作成
- 028 等高線からサーフェスを作成
- 029 基盤地図情報 5m メッシュからサーフェス作成
- 030 文字を標高に移動
- 031 等高線を標高に移動

- 032 属性付きブロックを属性標高に移動
- 033 法面を作成
- 034 水路を作成
- 035 平らな地形や建物を作成
- 036 サーフェスの頂点を削除
- 037 サーフェスの点のつながり方を編集
- 038 ブレクラインどおりに地形が作成されない場合
- 039 指定した標高より低いポイントを除外
- 040 サーフェスの変更履歴と活用法
- 041 サーフェスの境界を定義
- 042 地形を標高別に色分け
- 043 標高別色分けの設定を変更
- 044 3D で地形を標高別に色分け
- 045 高低差の小さい地形を色分け
- 046 標高別色分けの凡例表を作成
- 047 凡例の作成
- 048 等高線の間隔を変更
- 049 等高線をスムーズに表示
- 050 等高線標高文字を記入
- 051 等高線標高文字の小数表示
- 052 水の流れをポリラインで作成
- 053 サーフェスから境界を抽出
- 054 サーフェスの貼り付け
- 055 サーフェスの一部分を取り除く
- 056 2つのサーフェスが交差する箇所に 3D ポリラインを作成
- 057 ブロックをサーフェスの標高に移動
- 058 横断面のポリライン情報をサーフェスに追加
- 059 端点標高の表示
- 060 サーフェスラベルのグリップ
- 061 2つの Civil 3D サーフェス間にソリッドを作成
- 062 サーフェスに画像をドレープする
- 063 サーフェスにテキストチャを設定する
- 064 リアリスティック表示でサーフェスエッジを表示しない
- 065 サーフェスの表示に透明度を与える

計画線

- 066 計画線とは
- 067 計画線の活用法
- 068 標高エディタで標高を編集
- 069 サーフェス上に計画線を作成
- 070 クイック標高編集
- 071 3D 図形をオフセット
- 072 計画線を 3D ポリラインにする

ポイント

- 073 ポイントグループとは
- 074 ポリラインの頂点にポイントを作成
- 075 ポイント作成時にポイントグループを指定
- 076 既存のポイントをポイントグループに指定
- 077 ポイントのスタイルやラベルを変更
- 078 ポイントをテキストデータに書き出し
- 079 テキストデータの形式を変更
- 080 ポイントの表をテーブルで作成
- 081 テーブルの形式を編集
- 082 測地座標計算
- 083 ポイントを移動
- 084 ポイントから標高付きブロックを作成
- 085 ポイントファイルから GeoTIFF 作成

線形

- 086 連続した曲線や緩和曲線の作成
- 087 測点ピッチの変更
- 088 測点ラベルの非表示
- 089 測点ラベルの表示位置を反対側に移動
- 090 任意点の測点とオフセット距離を記入
- 091 中心線の色を変更
- 092 ポリラインから線形を作成
- 093 IP 点で線形を作成
- 094 曲線、緩和曲線を挿入
- 095 単曲線を挿入

- 096 線形の途中を NO.0 にする
- 097 ブレーキ測点の入力
- 098 オフセット線形を作成
- 099 測点ラベルスタイルの変更
- 100 任意測点にラベルを作成①式を活用
- 101 任意測点にラベルを作成②既存スタイルを活用
- 102 横断勾配摺り付け（片勾配）の設定
- 103 線形要素のラベルを移動
- 104 任意点の測点から計画高を調べる
- 105 線形の法線方向に線分を作成
- 106 線形要素の番号を入力
- 107 線形要素のラベルを非表示
- 108 線形要素を簡略化して表示
- 109 線形要素の書き出し

縦断図

- 110 縦断帯を編集
- 111 縦断帯項目の追加と設定
- 112 縦断帯に計画、切土、盛土高を表示
- 113 縦断帯タイトルの文字変更
- 114 縦断帯項目の間隔をあける
- 115 縦断ビューの測点表示形式を編集
- 116 小数点の桁数を変更
- 117 クイック縦断
- 118 測点と高さから点を取得
- 119 縦断図に任意点の測点と高さを記入
- 120 縦断線形の各グリップの使い方
- 121 縦横比を変更
- 122 縦断図を合成
- 123 縦断図を分割
- 124 縦断計算書を作成
- 125 縦断地盤情報の抽出
- 126 縦断ビューにソリッドを表示する

アセンブリ

- 127 ポイント、リンク、シェイプ、コードとは

- 128 リンクの単数と複数
- 129 ポリラインからサブアセンブリを作成
- 130 サブアセンブリをツールパレットに登録
- 131 アセンブリを拡大表示
- 132 日本語のサブアセンブリコード

コリドー

- 133 拡幅道路を作成
- 134 小段つき法面の作成
- 135 コリドーに測点を追加
- 136 途中から横断を変更
- 137 コリドーの間隔を変更
- 138 サブアセンブリの名前を変更
- 139 法面記号を作成
- 140 横断を個別に編集
- 141 コリドーから線形を作成
- 142 コリドーから縦断を作成
- 143 コリドーから計画線を作成
- 144 コリドーからポリラインを作成
- 145 コリドーから各交点を取得
- 146 別線形のコリドーを1つのコリドーに
- 147 設計起終点でコリドー形状が異常な場合の対応
- 148 コリドーの法線を非表示
- 149 切土と盛土の色を変更
- 150 TOP 以外にコリドーサーフェスを作成
- 151 コリドーサーフェスをサーフェスに変換
- 152 コリドーサーフェスの境界をポリラインで指定
- 153 コリドーソリッドを抽出

横断図

- 154 横断図作成の測点間隔を指定
- 155 横断図作成の測点を追加
- 156 横断図作成幅の指定
- 157 横断ビュー左右方向指定 (河川用横断作成)
- 158 コリドーサーフェスを表示
- 159 隣接道路の横断を作成

- 160 横断図の画層を変更
- 161 DL ラインを編集
- 162 GH、FH の表示
- 163 高さを引出線で記入
- 164 横断ビューに数量表を追加する
- 165 EXCEL への土量計算の書き出し
- 166 横断勾配計算書を作成
- 167 横断ビューにソリッドを表示する
- 168 モデル空間内に配置した横断図の配置間隔を変更
- 169 用紙サイズから横断図を配置

グレーディング

- 170 アタッチ解除されたサーフェスの活用方法
- 171 勾配の異なる法面の作成（直線部）
- 172 勾配の異なる法面の作成（コーナー部）
- 173 勾配パターンの変更
- 174 相対標高

区画

- 175 区画面積を自動で分割
- 176 区画の間口の長さや角度をコントロール
- 177 区画を任意な位置で作成
- 178 区画を結合・解除
- 179 区画を削除
- 180 区画セグメントにラベルを表示
- 181 区画ラベルの表示切替
- 182 区画一覧表を作成

パイプ

- 183 管路を新規に作成
- 184 オブジェクトから管路を作成
- 185 パイプを編集（管路を変更）
- 186 パイプを編集（パイプと構造物の切断）
- 187 パイプを編集（縦断ビューに管路を作成）
- 188 横断図にパイプを表示

- 189 パイプの干渉チェック
- 190 ルールの適用

クリーンアップ

- 191 図面のクリーンアップ手順
- 192 【クリーンアップ】疑似ノードをディゾルブ
- 193 【クリーンアップ】クラスタノードにスナップ
- 194 【クリーンアップ】アンダーシュートを延長
- 195 【クリーンアップ】重複オブジェクトを削除
- 196 【クリーンアップ】交差オブジェクトを分割
- 197 【クリーンアップ】仮想交点
- 198 【クリーンアップ】オブジェクトを単純化する
- 199 【クリーンアップ】ショートオブジェクトを消去

画像処理

- 200 イメージの調整
- 201 イメージの大きさを変更

データ接続

- 202 データベース接続
- 203 複数図面のアタッチ
- 204 クエリー（情報抽出）機能（範囲の選択）
- 205 図面のアタッチと外部参照機能について
- 206 SHP ファイル接続

座標変換

- 207 新旧座標系設定済の複数図面を座標変換
- 208 新旧座標系未設定の複数図面を座標変換
- 209 座標系について

Tips

- 210 オブジェクトビューアとは
- 211 類似のオブジェクトを選択
- 212 選択したオブジェクトを非表示

- 213 2D3D ポリライン変換
- 214 スプラインをポリラインに変換する
- 215 複数の点にフィットする線分を作成
- 216 曲線パラメータを利用する
- 217 線分と曲線ラベル
- 218 ポリラインの面積をラベルで作成
- 219 レポート作成
- 220 測点トラッカー
- 221 線分やポリラインに情報データを定義
- 222 ラスター地形をクロップ（部分切出し）する

入出力

- 223 AutoCAD のファイルに変換
- 224 3D DWF への書き出し
- 225 Civil 3D オブジェクトを書き出し・読み込み
- 226 SHP ファイルへの書き出し
- 227 道路中心線形データを書き出し・読み込み
- 228 イメージの配置設定を書き出し
- 229 IFC 形式で書き出しする
- 230 IMX 形式で書き出し・読み込み

ボーリング電子納品コンバータ

- 231 ボーリング電子納品コンバータとは
- 232 座標系の設定
- 233 フィーチャラベルの 2 段書き
- 234 電子簡略柱状図が表示されない
- 235 データベースの内容を検索